

経営研修会 令和3年11月13日(土)

於：清澄寺

INDEX

経営研修会	1
研修親睦旅行	2
「ポストコロナ社会」はいつ? ...	2-3
例会委員会報告	4
スケジュール・編集後記	4

瞑想、写経……初めての経験に楽しみながら学ぶ



アタマを空っぽにして瞑想

皆様、こんにちは。研修委員長の鷲見隆仁です。令和3年11月13日土曜日に月星会令和3年度日帰り研修旅行を行いました。

臼井日出男先生、臼井正一会長をはじめ、会員12名、非会員12名の計24名で朝7時30分にNTT千葉駅前を出発して、10時に最初の目的地であり今回の研修旅行の研修会場である鴨川市にあります清澄寺に到着しました。

参加者、皆でお参りをしてその後、瞑想体験、写経体験をしました。

お坊さまが丁寧に瞑想の仕方、写経の意味を教えてください、瞑想は約5分程度行いました。

道場みたいな広い会場を暗くして瞑想するのですが、色々なことを考えるのではなく、呼吸に集中して、頭を空っぽにして瞑想します。

ただそれがなかなか難しく、5分という時間がすごく長く感じられました。

楽しく学んだ有意義な研修体験

また、写経は元からあるお経を写し紙で、筆ペンを使用して上からなぞるのですが、自分の字の癖が出てしまい、なかなか上手になぞれませんでした。

しかし、参加者の大半が瞑想も写経もはじめて体験したので、「良かったよ」「楽しかったよ」などと温かいお言葉を多数いただいたことが、この研修会を企画して本当に良かったと思いました。



また、お昼は南房総市白浜町の灯台近くの「磯料理みずるめ」という料理屋さんで昼食をとりました。

地魚のお刺身盛合わせ、サザエのつぼ焼き、伊勢海老のお味噌汁など千葉県の海の幸を堪能してお腹いっぱいになりました。

帰りのバス中では、みんなで瞑想、写経の感想を意見交換しました。様々な意見があり、有意義な研修を行えたと思います。

次回は、来年の5月に研修委員会の定例がございますので皆様、ご参加、何卒よろしく願いいたします。

(研修委員長 鷲見隆仁)

渋沢栄一記念館や日光東照宮を堪能



変更してなんとか入館できました。

昼食をはさみ日光東照宮へ。プロガイドを頼み日光の「みのもんた」と言われる春日さんの名調子の説明で詳細な見学ができました。宿泊先のホテル三日月はリノベーションにより綺麗で快適で大浴場では手足を伸ばし露天風呂を含め温泉を堪能しました。

東照宮はプロガイド付き

何年ぶりかの研修親睦旅行の参加となりました。今回は中島委員長の企画による大河ドラマの主人公で500社もの企業の設立に関わった渋沢栄一記念館、東武ワールドスクウェアと日光東照宮を加えた旅となりました。朝が早い月星の旅行は7時出発予定でしたが遅刻者発生により若干の遅れでスタートとなりました。

たくさんのドネーションで頂いたビール等の飲み物を早速開け一路埼玉へ。渋滞により渋沢栄一記念館到着は1時間遅れとなりました。団体予約が入っていないハブニングがありましたが個人見学に



翌日は龍王峡見学後、東武ワールドスクウェアで昼食・世界の歴史的建造物のミニチュア版を見学し一路千葉へ。今回の旅行は宴会、車中と思いのほか酒類が減らず様変わりの月星旅行でした。

(事務局 川名利夫)

「ポストコロナ社会」はいつ？ マスク不要はいつ？ 会員の皆様はどう考えますか。

昨年秋口には「ポストコロナ社会」の声も聞こえてきたコロナ禍。期待は覆され、「オミクロン」なる変異株の感染が拡大。この原稿を書いている1月下旬には連日、各都道府県で「過去最多」の新規感染者が出ている有り様です。いったいこの先、コロナ禍はどうなるのでしょうか？ 月星会員の皆さんは、どう思いますか？ 12月中旬に会員皆様にご投稿をお願いしたところ、4名の方が本音の思いを寄せて下さいました。また臼井日出男先生と、厳しい状況が続くグリーンタワー社長の林威樹相談役にインタビューをお願いしました。



●山本康昭さんの本音

POSTにはならずWITHの状態が永続するのではないだろうか。インフルエンザで今更死亡者がいるのだからマスクも当然必需品化するだろう。



●長田研自さんの本音

もうすでにマスクは不要です。NHKや民放TVの過度なおどしが国民の頭の中をこわしているのです。因みにインフルエンザは毎年10,000人から12,000人の方々がお亡くなりになります。新型コロナは弱いです。NHKは放送法第4条に違反しています。刑事罰を与えるべきです。



●岩田代三さんの本音

自宅から外出する時、ついついマスクを忘れコンビニでマスクを買い求めたことが今年(昨年=編集註釈)3回ほどありました。皆様はこんな経験ありますか？



●木下英之さんの本音

「地震、雷、火事、親父」から親父が抜けて、「地震、雷、火事、コロナ」の数年でした。50才でM-1優勝の座に輝いたお笑いコンビ「錦鯉」にあやかって親父が復権！ 「地震、雷、火事、親父」を恐れる正常な社会になるといいですね。「自信無くなり、家事する親父」になりませんように(^▽^;)ケラケラ

グリーンタワー社長・林威樹 月星相談役に現況を聴く

■まさか2年も続くとは…

—ホテルはどこも苦しい経営を強いられていると思いますが、グリーンタワーさんの場合、どんな状態ですか。



林社長 コロナ禍が2年続くとは、全く思っていませんでした。政府も同じで、ゆえにオリンピックを1年延期したわけですね。まさか感染が2年も続くとは、誰も考えていなかったでしょう。

—幕張メッセではフェンシング、レスリング、テコンドーの3種目で、1年延期でも開催すれば取り戻せると…。

林社長 そうですね。実際に1年延期で開催されたのですが、無観客ですから。利用するのは組織委員会の人たちくらいでした。

—オリンピックが終わって半年経ちますが、取り戻すなんて状況にはなっていませんね。

林社長 はい。したがって、やりたくなかったリストラや給与カットをせざるを得ない状態になっています。それでも間に合わず、コロナ関係の政府系融資を受けています。

—通常の稼働率はどの程度ですか？そして現在は？

林社長 コロナ前の稼働は年間平均で85%くらいでした。コロナ禍になってからはその半分、42～43%程度になっています。

—どこのホテルも同じような状況ですか。たとえば、オオクラとかニューオータニといったところも？

林社長 シティホテルはどこも同じような状況でしょう。もっと落ち込みの大きいホテルもありますが、ビジネスホテルのほうは、病床として一棟貸しで凌いでいるケースは少なくありません。コロナ前の売上げを補償してくれますし。私たちシティホテルは風評被害が出ますからできませんね。テナントもたくさん入っていますし。

—観光旅館などはどうなのですか。

林社長 シティホテルよりずっと落ち込んでいると思います。おそらくコロナ前の2割くらいの稼働でしょう。閉館したところもたくさんあります。一番大きいのは、インバウンドがゼロになったことですね。

—グリーンタワーさんもインバウンドがありましたね。

林社長 週に3～4日、バス1台分の外国客が入っていましたが、ゼロになりました。その分、サッカーや水泳、野球などスポーツ関係の利用が多くなったので、何とか凌いでいる状態です。

—最後に、月星会の会長経験者として売上減で苦しんでいる会員への言葉を。

林社長 コロナが終息しても、以前と同じ状態には戻らないと思います。売上げでいえば、7割程度でしょう。私たちのホテル経営には経費面のムダなど甘い部分がありました。コロナ禍が構造改革のチャンスを与えてくれたのだと考えて努力しています。月星会員の方々も苦勞を強いられていると思いますが、そう捉えてお互いに頑張っていきましょう。（インタビュー：広報委員会）

臼井日出男先生がコロナ禍に思うこと

■インフルエンザと同様付き合うしかない

—ずっと巣ごもりしていらっしゃるようですが。

臼井先生 そうですね。毎日、過去に観たDVD200枚の中から観たいものを引っ張り出してまた観ています。サスペンスものが多いですね。



—お出かけになるときはいいのですか？

臼井先生 2020年の8月に自動車免許を返納しましてね。ちょっと買い物などに行きたいと思うときも、もちろんあるのですが、不便を感じてしまいます。長女の美知子がいれば、乗せていってもらおうのですが……。

—いやあ、先生がご自身で運転していたって、意外です。いつも運転手がいらしゃいましたからね。

臼井先生 運転はするのでよ。ただし、東京に自分で運転するのは控えていました。

—正一さんが参議院議員選挙に出馬するとのことですが、何かアドバイスしたり、力を貸したりというのは？

臼井先生 それはもちろんあります。昔の名簿を掘り起こしてチェックしたりしています。激しい選挙になると思うので、力になろうとはしています。

—コロナの件ですが、先生のご記憶に今回のように感染が広がったことはありますか。

臼井先生 ありません。インフルエンザも感染症ですが、私も含めてみんな毎年予防注射を打っていますから、コロナウイルスのような怖さはないでしょう。ただ、感染症というのはこれからも出てくると思います。要因は地球の温暖化です。温暖化を抑えない以上、人類は新しい感染症と戦うことを強いられると思います。

—先生はコロナがいつ終息するとお考えですか。

臼井先生 ゼロになることはないと思います。インフルエンザと同じように付き合っていくかざるを得ないでしょう。

—withコロナですね。（インタビュー：広報委員会）

例会委員会報告

7月例会報告 令和3年7月29日(木) 於：鮎割烹みどり

4卓話は、「障がい者とパラスポーツ 関連性と重要性」と題して、ちばしパラスポーツコンシェルジュ統括コーディネーターの杉山浩氏にご講演いただきました。8月にパラリンピックの開催を控え、パラリンピックの歴史や障害者スポーツの現状を知ることができましたので、会員の皆様もこれまでと違った視点でパラリンピックを楽しめたのではないかと思います。



10月例会報告 令和3年10月28日(木) 於：鮎割烹みどり

卓話は、会員でありますセレモの高橋さんから「最近の葬儀事情」と題して、最近の葬儀の動向のみならず、生前に行うべきことなどをご講演いただきました。新型コロナによってなかなか葬儀ができないだけでなく、近年の価値観の変化によって葬儀のあり方も変わってきました。また、終活が流行っていますが、残された方のために、エンディングノートを記す必要性を充分に感じることができ、非常に勉強になりました。



11月例会報告 令和3年11月25日(木) 於：鮎割烹みどり

卓話は、会員のITAシステムの長田社長から「恩送りと人類学」と題してご講演をいただきました。長田氏は、いのちの電話をはじめ、様々なボランティア活動を精力的に行っていることから、ファンも非常に多く、ビジターが15名も集まり、非常に活気のある例会になりました。恩送りと恩返しは全く違うもので、私もいただいた恩を単に返すのではなく、多くの人に恩を分け与えられるような活動をしていきたいと思いました。



このように会員さんを中心に、魅力ある講話者を今後もお願いしていきます。ぜひ皆様のご参加をお待ちしております。
(以上、例会報告は小川智之委員長)

2月～4月のスケジュール

2/24(木)	夕食例会	18:00開会 会場：鮎割烹みどり 参加費 会員3,000円 ビジター 3,500円
3/2(水)	役員会	18時00分開会 寿司割烹みどり
3/19(土)	30周年記念式典	17:00受付 17:30開会 会場：ホテルグリーンタワー幕張 詳細は後日ご案内いたします。
3/24(木)	夕食例会	(予定でしたが中止と致します)
4/2(土)	バスハイク	詳細未定
4/6(水)	役員会	18時00分開会 寿司割烹みどり
4/28(木)	夕食例会	18:00開会 会場：鮎割烹みどり 参加費 会員3,000円 ビジター 3,500円

会員名簿の訂正について

令和3年4月発行の「月星会会員名簿」において内容に訂正がございます。

8ページ最上段のBS千葉本店の河野さんの読み仮名と会社住所に誤表記ございましたので、お手元の名簿にて下記の通り修正の加筆をお願いいたします。

(正) カワノ マサシ
千葉市中央区都町 8-5-76

(誤) コウノ キョウジ
千葉市中央区都町 1285-2

編集後記

新しいタイプの例のウィルスが猛威を奮っていて会活動もままならなく広報の仕事も減る一方です。早く会員の皆様の学びと交流の活動記録をもっとお届け出来る様になりたいものです。なお、令和3年4月発行の「月星会会員名簿」に誤記載がありました。上記のようにご訂正ください。今後この様な事が起きな様、慎重な確認を行い再発防止に努めますので、ご容赦ください。

(内藤)